

歯学研究科 歯学専攻(博士課程)における履修方法等について

1. 歯学研究科歯学専攻(博士課程)に設ける履修科目および単位は、別表のとおりです。
2. 在学期間中に、主科目 20 単位以上、副科目（初年次研究研修プログラム 1 単位は必修）および選択科目を 10 単位以上（選択科目を 4 単位以上）の合計 30 単位以上を取得しなければなりません。主科目、副科目および選択科目とは、以下のとおりです。
 - ①主科目：大学院生が所属する分野あるいは従として所属する分野（※）が実施する科目です。なお、臨床系分野が行う主科目は、研究に関連する主科目と臨床に関連する主科目からなります。別表では、研究に関連した主科目を「主科目（研究）」、臨床に関連した科目を「主科目（臨床）」と表しています。
 - ②副科目：大学院生の所属に関わらず受講することができる科目です。別表の科目欄で「主科目・副科目」と表示されているものについては、その科目を主催する分野に所属する大学院生が主科目・副科目のどちらでも選択することができます。
 - ③選択科目：研究の実施や研究をまとめるにあたって必要であると研究科教授会で認められた素養科目です。

※従として所属する分野とは、例えば、臨床系分野に所属している大学院生が基礎系分野で研究を行う場合の「基礎系分野」を指します。

3. 主科目の単位の取り扱いについては、以下のとおりとなっています。
 - ①臨床系分野の大学院生は、研究に関連した主科目 12 単位および臨床に関連した主科目 8 単位を取得してください。
 - ② 2. ①に記載しているように、自分が所属していない分野が実施する科目を主科目として取得することができます。その場合は、6 単位を上限とします。
 - ③ 1 年間で取得できる主科目の単位数は 10 単位です。
4. 履修方法
 - ①初年次研究研修プログラムは必修科目です。原則として 1 年生前期に受講してください。
 - ②履修する授業科目は、指導教員の助言により選定してください。また、履修申請は、予め指定された日までに行ってください。なお、授業開始から 2 週間後まで変更は可能です。ただし、変更する場合は、指導教員及び履修を希望する科目担当教員に確認のうえ、学生支援・研究支援班担当者に連絡してください。
 - ③社会人特別選抜により教育方法の特例を受ける学生及び外国人留学生は、あらかじめ指導教員及び履修を希望する科目担当教員に相談してください。

④同一授業科目であっても、セミナーや研究報告などを内容とする授業科目で、研究科教授会が認める科目に関しては、年次を超えて重複が認められます。ただし、上限があります。上限の単位数を、最大取得単位数として別表に表しています。

5. 履修の認定

①各科目の履修の認定は、各科目の授業要綱に記載しています。

②各履修科目の成績は、優（100～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）を合格とし、所定の単位を与えます。

6. 他の大学院等における授業科目の履修等に関して、教育上有益と認めるときは、他の大学院等との協議に基づき、学生が当該大学院等の授業科目を履修することを認めることができます。「歯工学連携科目」及び「大学間連携共同教育推進事業科目」がこれに当たります。

7. 1～3年次生は、年次終了ごとに中間報告書を、主科目単位取得の修了要件として提出（1月定例研究科教授会の10日前までに）しなければならない。

8. 以下の単位取得例を参考に計画的に単位を取得してください。

【単位取得の例】

科 目		単位数	年次ごとの単位取得（例）			
			1年	2年	3年	4年
主科目	研究に関連する主科目（※）	1 2	4	4	4	
	臨床に関連する主科目	8	4	4		
副科目		6	2	2	2	
選択科目		4	3	1		

※ 臨床系分野に所属している大学院生が基礎系分野で研究を行う場合、研究に関する主科目の12単位のうち、6単位を基礎系分野で取得することができます。